

JR東海労ニュース

No.1176

2008年12月2日

JR東海労働組合

アジア太平洋から新自由主義を撃つ！

ICLS「沖縄フォーラム2008」開催

(国際労働者交流センター)

JR東海労から4名が参加！

11月29日～30日、沖縄宜野湾市でICLS「沖縄フォーラム2008」が、アジア太平洋8ヶ国の労働組合から約300名が結集し開催されました。JR東海労から4名が参加しました。

フォーラムでは、フィリピン大学シンプラン教授、大田元沖縄知事から、沖縄の在日米軍基地、及び米軍再編による基地強化の現状と問題について、また国際運輸労連ヴォールさん、四茂野ICLS事務局長から、アジア太平洋における新自由主義経済に対する労働者の連帯した闘いについて講演・報告を頂き、討論を通じて更に深めてきました。

憲法9条改悪の画策の中止とアジア太平洋から軍事基地を無くし、新自由主義政策における労働組合への攻撃に対して国境を越えて支援し、労働者が真の平和の下で幸せに生きるアジア太平洋を創り出すために努力していくとした「沖縄アピール」を採択し閉会しました。



アジア太平洋の国境を超えた
労働者の相互理解と連帯を勝ち取る！